

各 高 等 学 校 長 様

三重県高等学校体育連盟卓球専門部
部 長 井 上 珠 美
[公印省略]

令和7年度三重県高等学校新人卓球大会
兼 第53回全国高校選抜卓球大会兼東海高校新人卓球大会三重県予選会
について(通知)

このことについて下記要項によって開催いたしますので、ふるってご参加ください。

実 施 要 項

主 催 三重県高等学校体育連盟、三重県卓球協会
共 催 三重県教育委員会
主 管 三重県高等学校体育連盟卓球専門部

- 1 期 日 (1)令和7年 11月15日(土) 9:00～ 男女学校対抗
11月16日(日) 9:30～ // 決勝リーグ
(2)令和8年 1月24日(土) 9:00～ 男女シングルス
(3)令和8年 2月 7日(土) 9:00～ 学年別男女シングルス

- 2 会 場 (1)(2)(3)ともに
三交Gスポーツの杜伊勢(三重県営総合競技場)体育館
伊勢市宇治館町510 TEL(0596-22-0188)

- 3 競技種目 男女学校対抗・男女シングルス・学年別男女シングルス

4 競技日程

期 日	時 間	内 容	
11月15日(土)	9:00～	男女学校対抗	ベスト4まで トーナメント
11月16日(日)	9:30～	男女学校対抗	ベスト4リーグ戦
1月24日(土)	9:00～	男女シングルス	トーナメント
2月 7日(土)	9:00～	学年別 男女シングルス	トーナメント

5 競技規則

- ①開催日現在の日本卓球ルールおよび三重県高体連卓球専門部出場規定を採用する。
 - ②役職者(監督)は日本卓球協会に登録完了した役職者(監督)に限る。
 - ③学校対抗の合同チームは認めない。
 - ④学校対抗は1回戦からタイムアウト制を適用する。
 - ⑤学年別男女シングルのアドバイザーは設けない。
 - ⑥男女シングルのアドバイザーのベンチ入りについては、次の通りとする。
 - ・準決勝からアドバイザーを認め、タイムアウト制も適用する。
 - ・アドバイザーの資格は、当該校の役職者(監督)および大会申込み時にエントリーされた当該校の1・2年生選手(男女は別とする)に限る。
 - ・アドバイザーは、試合途中でコートを離れてもよいが、以後はそのコートに復帰できない。
- (注意)当日の役職者(監督)登録は認めない。

6 競技方法

- ①全種目11本5ゲームスマッチとする。

試合球は VICTAS、Nittaku、バタフライのプラスチック球とする。
 - ②男女シングル、学年別男女シングルはトーナメント方式とする。
 - ③男女学校対抗は次の方法で行う。
 - ・男女ともベスト4までトーナメント戦で選出する。
 - その後、ベスト4の4チームによる決勝リーグ戦を行う。
 - ・登録選手は4～10名とする。
- | | | | | | |
|------|---|---|---|---|---|
| 試合順序 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 試合種別 | S | S | D | S | S |
- ・勝敗は4～6名による1ダブルス・4シングルの5試合3点先取で決める。
 - ・3番のD(ダブルス)は1・2番のS(シングル)に出場した選手同士で組めない。なお、S(シングル)はすべて異なる選手とする。

7 引率

- ①引率責任者は、下記の通りとする。
 - ・校長の認める当該校職員(校長から委嘱された「部活動指導員」含む)とする。
 - ・「部活動指導員」は、三重県高等学校体育連盟会長に届け出ること。
- ②役職者(監督)は、校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。

補足:外部指導者が監督になるために必要な手続きは下記を参照すること。
年度当初の「卓球部顧問の先生へ」(HPにもアップ済み)
「連絡事項 1 外部指導者が監督になるための手続き」

8 参加資格

- ①三重県高体連加盟校にて、三重県高体連卓球専門部出場規定に違反しない生徒であること。
- ②令和7年度日本卓球協会に登録完了の生徒であること。
- ③最高学年を除く。すなわち、平成19年(2007年)4月2日以降に生まれた2年生以下の者とする。
- ④学校対抗の部の出場機会は2回までとし、同一学年での出場は1回とする。
- ⑤学年別男女シングルスは各地区予選通過者(各地区予選の要項は支部長より後日送信)。

地区別通過枠	男子	女子
北 勢	24	24
中 勢	16	16
南 勢	16	12
合 計	56	52

※地区予選組合せ会議時のポイントが高校1～2年生の上位8名(出場しない選手が出た場合は繰り上げて8名を決める)は、地区予選を経ずして左記枠外で県予選会に出場できる。

- ※地区予選免除選手も、学年別シングルスの地区予選に必ず申込みをすること。
申込みのない場合は県大会への出場意志がないものと判断する。
- ⑥男女シングルスは別紙参照。

9 申込方法

【学校対抗】

- ①日本卓球協会の選手、役職者(監督)登録をする(既登録分除く)。
- ②「**■R7登録&申込(〇〇高)(sheet11)**」にてメールで申込む。
(①②ともに×切: 10月14日(月))
(sheet11の監督欄は2日間通してベンチに入れる者とする)
※団体戦の監督希望の外部指導者は本要項7. ②と補足参照。

【地区予選(学年別シングルス)】

- ※地区予選要項は後日地区支部長より送信される。
- ①日本卓球協会の選手登録をする。
 - ②「**■R7登録&申込(〇〇高)(sheet7)**」にてメールで申込む。
(①②ともに×切注意:地区予選要項参照)

【シングルス】

- ①別紙参照。

各試合申込みメール送信先(地区支部長一覧)

北勢	今枝 治	四日市南高校	imaeda.o@mxs.mie-c.ed.jp
中勢	宇仁田 慎司	高田高校	tyuuseisibu2013takkyuu@yahoo.co.jp
南勢	山本 智紀	松阪商業高校	yamamoto.tomonori@mxs.mie-c.ed.jp

補足:日本卓球協会への登録完了が確認できない場合、当日試合会場にいても、選手の試合出場も、監督やアドバイザーのベンチ入りも認められない。

10 参加費

【学校対抗】

参加料は、男女各5,000円とする。

11 連絡事項

【全種目】

- ①開館8:00、受付8:15～8:40、開会9:00とする。
- ②**駐車場連絡、その他追加連絡の確認方法について**
 - ・各支部長より各校に送信するメール
 - ・三重県高体連卓球専門部HP

(HPについては、当日も含めて必ずご確認ください。)

【学校対抗】

- ①組合せ抽選会は大会当日実施する。
(受付時に予備抽選、開会式後に本抽選)
受付は男女別に各チーム代表者が行うこと。
- ②組合せ表は配布しないので、抽選後の掲示で確認すること。
- ③**受付にて次を提出する。**
 - ・学校対抗の参加申込書(前述sheet11要校長印)⇒ 学校対抗初日
 - ・外部指導者の提出書類は本要項7.②と補足参照
 - ・学校対抗男女別参加料 各5,000円
- ④役職者(監督)はベンチ入りの際、日本卓球協会発行の役職者章をつけること。
- ⑤試合進行状況によっては2台並行で行う。
- ⑥次の大会の県予選を兼ね、男女とも**1～4位**が下記の本大会へ出場する。
 - ・第53回全国高校選抜卓球大会東海選考会兼令和7年度東海高校新人卓球大会
(令和7年12月23日～ 静岡県)※東海高校新人大会の出場枠について
出場枠は、前年度の日本卓球協会の登録人数によって決定されます。
出場枠が変更になった場合、三重県高校新人卓球大会の要項は改訂されます。

【シングルス】

- ①別紙要項参照。

【学年別シングルス】

- ①受付は男女別に各チーム代表者が行うこと。
- ②出場選手が1名のみの学校は、出場選手とは別の審判要員を1名派遣すること。
- ③組合せ表は配布しないので、HPからダウンロードすること。
- ④駐車場について
保護者は有料となる予定です。各校にて保護者に連絡してください。
詳細は上記【全種目】②の要領でご確認ください。

別紙

男女シングルスについて

- 1 期 日 令和8年 1月24日(土) 午前9時より
- 2 会 場 三交Gスポーツの杜伊勢(三重県営総合競技場)体育館
伊勢市宇治館町510 TEL(0596-22-0188)
- 3 競技種目 男女シングルス
- 4 競技規則
 - ①開催日現在の日本卓球ルールおよび三重県高体連卓球専門部出場規定を採用する。
 - ②男女シングルのアドバイザーのベンチ入りについては、下記の通りとする。
 - ・準決勝からアドバイザーを認め、タイムアウト制も適用する。
 - ・アドバイザーの資格は、当該校の役職者(監督)および大会申込み時にエントリーされた当該校の1・2年生選手(男女は別とする)に限る。
 - ・アドバイザーは、試合途中でコートを離れてもよいが、以後はそのコートに復帰できない。

(注意)当日の役職者(監督)登録は認めない。
- 5 競技方法
 - ①11本5ゲームスマッチのトーナメント方式とする。
 - ②試合球は VICTAS、Nittaku、バタフライのプラスチック球とする。
- 6 参加資格及び制限(以下のすべてを満たすこと)
 - ①三重県高校新人卓球大会(学校対抗)で1・2位になった学校、および全国大会への出場権を有する学校からは出場できない。
 - ②過去において次の大会に出場、もしくはエントリーした者は出場できない。
 - ・全国高校総体卓球競技(学校対抗・個人戦)
 - ・全国選抜卓球大会(学校対抗・シングルス)
 - ・国民体育大会(東海ブロック大会も含む)
 - ・全日本卓球選手権大会(シングルス・ジュニア・ダブルス)
 - ③学校教育法第1条に規定する高等学校に在籍する生徒であること。
 - ④当該年度日本卓球協会に加盟している者に限る。
 - ・平成19年(2007年)4月2日以降に生まれた2年生以下の者とする。
 - ただし、同一学年での出場は1回限りとする。
 - ・特例として、上述の年齢制限について中国残留日本人孤児及びその子女については適用しない。
 - ⑤県予選に出場できるのは各校男女別2名以内とする。
- 7 申込方法
 - ①**日本卓球協会の選手、役職者(監督)登録をする(既登録分除く)。**
 - ②「**■R7登録&申込(〇〇高)(sheet12)**」にてメールで申込む。

(①②ともに×切: 1月13日(火))

※アドバイザー希望の外部指導者は本要項7. ②と補足参照。

試合申込みメール送信先(地区支部長一覧)

北勢	今枝 治	四日市南高校	imaeda.o@mxs.mie-c.ed.jp
中勢	宇仁田 慎司	高田高校	tyuuseisibu2013takkyuu@yahoo.co.jp
南勢	山本 智紀	松阪商業高校	yamamoto.tomonori@mxs.mie-c.ed.jp

8 連絡事項

- ①開館8:00、受付8:15～8:40、開会9:00とする。
- ②組合せ抽選会は大会当日実施する。
(受付時に予備抽選、開会式後に本抽選)
受付は同一チームの選手が揃って行うこと。
- ③組合せ表は配布しないので、抽選後の掲示で確認すること。
- ④受付で次の書類を提出する。
 - ・シングルスに参加申込書(前述sheet12要校長印)⇒ 試合当日
 - ・外部指導者の提出書類は本要項7.②と補足参照
- ⑤役職者(監督)は、ベンチ入りの際は日本卓球協会発行の役職者章をつけること。
- ⑥男女とも1位は次の本大会に出場する。
 - ・令和7年度第53回全国高校選抜卓球大会(シングルス)
 - (令和8年 3月22日～ 新潟県 上越)
- ⑦駐車場連絡、その他追加連絡の確認方法について
 - ・各支部長より各校に送信するメール
 - ・三重県高体連卓球専門部HP
 - (HPについては、当日も含めて必ずご確認ください。)